



お米も人も、



水稲高温
対策

熱中症
対策

この夏を元気に
乗り切ろう!

～高温に強い岡山の米づくりと、熱中症ゼロの農作業をめざして～

水稲の高温対策

～おいしいお米を守るために～

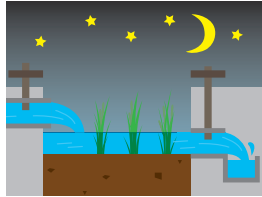
①施肥

幼穂形成期以降の葉色が薄い場合は、**追肥**をしましょう。



②水管理

水田内の温度を下げ、稲体の活力を維持するため、**かけ流し**や**夜間かん水**をしましょう。



③病害虫防除

高温年に多発しやすいウンカ類やコブノメイガ、紋枯病に注意しましょう。



④適期収穫

高温による想定外の生育前進があるかも。**刈り遅れ**に注意しましょう。



ポイントまとめ

- 適正な施肥と水管理で健全な稲づくり
- 出穂前後は水を切らさない
- 落水は収穫に支障がない範囲で遅く
- 日々のほ場観察で、変化に早めに対応を

★作付品種の見直しも有効です!

高温耐性品種(例)

- 中北部: きぬむすめ
- 中南部: にこまる

熱中症対策

～自分の体を守るために～

①日常の健康管理と暑熱順化

睡眠不足や体調がすぐれないときは作業を控えましょう。暑さに慣れるまでは無理をしない。



②作業時間・作業方法の工夫

朝夕の涼しい時間帯の作業と、無理のないスケジュールを!省力作業(ドローン、ラジコン草刈機等)の導入もおすすめ。



③体温上昇を防ぐ工夫

ファン付きウェア、冷却ベストなど対策アイテムを有効活用!



④こまめな休憩、水分・塩分の補給

おかしいなと思ってからでは遅い!異変を感じる前に定期的な休憩を取りましょう。



こんな症状は要注意!



めまい、たちくらみ、頭痛、吐き気、しびれ

気になったら早めに医療機関を受診しましょう!

★熱中症等対策声掛け期間

7月1日～9月30日

“いのちをうばう、夏のひとり作業”



©岡山県「ももっち・うらっち」

岡山県地域稲作戦略推進会議

(事務局: 岡山県農林水産部農産課 TEL: 086-226-7424)

最新の技術情報はこちらから→

